



2021年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月2日

上場会社名 大阪有機化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4187 URL <https://www.ooc.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 昌幸
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 本田 宗一 (TEL) (06)6264-5071
 四半期報告書提出予定日 2021年4月2日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第1四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第1四半期	8,090	17.2	1,533	36.9	1,672	39.5	1,167	44.7
2020年11月期第1四半期	6,902	△1.2	1,119	23.7	1,199	25.5	806	23.2

(注) 包括利益 2021年11月期第1四半期 1,262百万円(149.8%) 2020年11月期第1四半期 505百万円(8.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第1四半期	52.70	—
2020年11月期第1四半期	36.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第1四半期	46,810	35,769	75.6
2020年11月期	45,324	35,025	76.5

(参考) 自己資本 2021年11月期第1四半期 35,382百万円 2020年11月期 34,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	23.00	—	23.00	46.00
2021年11月期	—	—	—	—	—
2021年11月期(予想)	—	24.00	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日～2021年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,877	3.7	2,263	△5.1	2,482	1.0	1,692	△0.0	76.34
通期	30,740	7.2	4,550	2.4	4,845	5.0	3,316	0.1	149.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年11月期1Q	22,410,038株	2020年11月期	22,410,038株
2021年11月期1Q	258,309株	2020年11月期	258,203株
2021年11月期1Q	22,151,755株	2020年11月期1Q	22,147,927株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により依然として厳しい状況にあるなか、各種経済政策の効果や一部海外経済の改善などによる持ち直しの動きも続いております。

このような状況の下で当社グループは、2020年11月期より、長期経営計画「Next Stage 10」の後半となる、第2次5ヶ年中期経営計画をスタートさせ、その目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。化成品事業におきましては、選択と集中による製品の新陳代謝を図り、採算性の向上に努めるとともに、グローバルに市場が拡大するUVインクジェットプリンター向け特殊インク用原料の拡販に注力いたしました。電子材料事業におきましては、次世代半導体材料開発の強化によるトップシェアの確保及び新規ディスプレイ材料の拡販に努めてまいりました。機能化学品事業におきましては、機能性ポリマーの開発を促進するとともに、化粧品原料や高純度特殊溶剤の拡販に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は80億9千万円（前年同四半期比17.2%増）、営業利益は15億3千3百万円（前年同四半期比36.9%増）、経常利益は16億7千2百万円（前年同四半期比39.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億6千7百万円（前年同四半期比44.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。（セグメント間取引を含んでおりません。）

なお、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等) II. 当第1四半期連結累計期間 3. 報告セグメントの変更等に関する情報」に記載のとおり、当第1四半期連結累計期間より事業セグメントの利益又は損失の算定方法を変更しております。

①化成品事業

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた自動車塗料用や光学材料向け粘着剤用を中心に販売が回復し、売上高は増加いたしました。メタクリル酸エステルグループは、塗料や粘着剤用などの販売が堅調に推移し、売上高は増加いたしました。また、売上高の増加等により、セグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は28億5千7百万円（前年同四半期比8.9%増）、セグメント利益は2億4千5百万円（前年同四半期比40.5%増）となりました。

②電子材料事業

電子材料事業におきましては、半導体材料グループは、主力であるArFレジスト用原料の販売が引き続き好調に推移し、売上高は増加いたしました。表示材料グループは、テレワークやリモート授業などによるディスプレイの需要が好調に推移し、売上高は増加いたしました。また、売上高の増加等によりセグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は35億4千3百万円（前年同四半期比27.0%増）、セグメント利益は9億7千2百万円（前年同四半期比37.2%増）となりました。

③機能化学品事業

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により低迷した需要は緩やかな回復基調にあり、売上高は増加いたしました。機能材料グループは、受託品の販売が堅調に推移し、売上高は増加いたしました。また、利益率の高い製品比率の増加等によりセグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は16億8千9百万円（前年同四半期比13.6%増）、セグメント利益は3億2千1百万円（前年同四半期比35.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて14億8千6百万円増加し、468億1千万円となりました。これは、主に現金及び預金の減少4億9千1百万円、売上高の増加及び当第1四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日だったことなどによる受取手形及び売掛金の増加16億2千8百万円及び原材料及び貯

蔵品の増加4億1千万円などによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べて7億4千1百万円増加し、110億4千万円となりました。これは、主に仕入高の増加及び当第1四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日だったことなどによる支払手形及び買掛金の増加12億6千5百万円及び長期借入金の減少1億7千7百万円などによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて7億4千4百万円増加し、357億6千9百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加6億5千7百万円及び取引関係維持の目的で保有している株式に係るその他有価証券評価差額金の増加4千6百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月7日に公表いたしました連結業績予想から修正はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による業績への影響につきましては、今後の経営環境及び業績動向等を注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には適時公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,521,760	7,030,189
受取手形及び売掛金	7,699,661	9,328,419
電子記録債権	465,049	594,368
有価証券	200,250	200,132
製品	3,688,947	3,791,683
仕掛品	2,013,799	1,847,748
原材料及び貯蔵品	1,476,641	1,887,202
その他	80,681	105,087
貸倒引当金	△12,387	△14,859
流動資産合計	23,134,405	24,769,972
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,750,118	7,631,675
機械装置及び運搬具(純額)	5,051,227	4,768,288
土地	2,225,335	2,222,716
建設仮勘定	564,575	711,294
その他(純額)	708,065	658,299
有形固定資産合計	16,299,321	15,992,274
無形固定資産		
のれん	—	98,333
その他	70,728	65,793
無形固定資産合計	70,728	164,127
投資その他の資産		
投資有価証券	5,458,084	5,514,317
退職給付に係る資産	83,972	88,868
繰延税金資産	34,184	41,837
その他	243,694	239,118
投資その他の資産合計	5,819,935	5,884,141
固定資産合計	22,189,985	22,040,543
資産合計	45,324,390	46,810,516

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,201,121	4,466,902
1年内返済予定の長期借入金	968,666	853,261
未払金	1,913,480	1,824,038
未払法人税等	715,869	591,978
賞与引当金	43,000	234,323
役員賞与引当金	64,080	12,450
その他	647,446	563,265
流動負債合計	7,553,664	8,546,220
固定負債		
長期借入金	2,029,377	1,851,904
繰延税金負債	555,388	488,518
その他	160,686	154,175
固定負債合計	2,745,452	2,494,597
負債合計	10,299,117	11,040,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,600,295	3,600,295
資本剰余金	3,508,891	3,508,891
利益剰余金	26,068,688	26,726,532
自己株式	△435,195	△435,513
株主資本合計	32,742,680	33,400,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,168,185	2,214,845
為替換算調整勘定	△15,242	△3,766
退職給付に係る調整累計額	△237,610	△228,516
その他の包括利益累計額合計	1,915,333	1,982,562
非支配株主持分	367,259	386,927
純資産合計	35,025,273	35,769,697
負債純資産合計	45,324,390	46,810,516

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年2月28日)
売上高	6,902,192	8,090,482
売上原価	4,837,346	5,561,278
売上総利益	2,064,845	2,529,203
販売費及び一般管理費	945,267	996,097
営業利益	1,119,578	1,533,105
営業外収益		
受取利息	447	464
受取配当金	47,356	37,441
為替差益	632	18,425
補助金収入	—	68,000
その他	33,244	16,909
営業外収益合計	81,680	141,240
営業外費用		
支払利息	2,196	1,926
営業外費用合計	2,196	1,926
経常利益	1,199,062	1,672,420
特別利益		
固定資産売却益	—	1,041
投資有価証券売却益	—	757
特別利益合計	—	1,799
特別損失		
固定資産除却損	49,367	1,271
特別損失合計	49,367	1,271
税金等調整前四半期純利益	1,149,695	1,672,947
法人税、住民税及び事業税	417,133	565,705
法人税等調整額	△89,928	△86,700
法人税等合計	327,205	479,004
四半期純利益	822,489	1,193,943
非支配株主に帰属する四半期純利益	15,989	26,606
親会社株主に帰属する四半期純利益	806,500	1,167,336

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	822,489	1,193,943
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△325,016	47,941
為替換算調整勘定	399	11,476
退職給付に係る調整額	7,621	9,297
その他の包括利益合計	△316,995	68,714
四半期包括利益	505,494	1,262,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	490,786	1,234,565
非支配株主に係る四半期包括利益	14,707	28,092

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間(自2019年12月1日至2020年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,624,629	2,790,496	1,487,066	6,902,192	—	6,902,192
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	69,613	69,613	△69,613	—
計	2,624,629	2,790,496	1,556,679	6,971,805	△69,613	6,902,192
セグメント利益	174,329	708,471	236,433	1,119,233	344	1,119,578

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第1四半期連結累計期間(自2020年12月1日至2021年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,857,452	3,543,575	1,689,453	8,090,482	—	8,090,482
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	96,379	96,379	△96,379	—
計	2,857,452	3,543,575	1,785,832	8,186,861	△96,379	8,090,482
セグメント利益	245,005	972,370	321,109	1,538,485	△5,379	1,533,105

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「機能化学品事業」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間に三菱ケミカル株式会社より頭髮化粧品用アクリル樹脂の製造・販売事業を取得しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は100,000千円であります。

3 報告セグメントの変更等に関する情報

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価管理するため、共通費の配賦方法を見直し、報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。